

# 平成18年度北海道特定特別総合開発事業推進費実施計画

(単位：百万円)

テーマ	事業名	事業主体	実施計画		備考
			事業費	国費	
<b>道州制北海道モデル事業推進費と連携した事業の推進</b>			825	645	
	地域連携推進事業（一般国道393号 赤井川道路）	国土交通省	475	380	北海道広域連携モデル事業計画で「魅力あふれる北海道観光の形成」をテーマとする関連事業に位置づけられている本区間において、交通不能区間の解消を促進し、安全で安心できるツーリングルートを形成するとともに、北海道の魅力を活かした沿道景観づくりを推進します。
	直轄河川改修事業（網走川）	国土交通省	300	240	北海道広域連携モデル事業計画で「災害に強い地域づくり」をテーマとする関連事業に位置づけられている網走川において、流下能力を向上することにより、災害頻発地域の暮らしの安全度向上を図ります。
	ダム水環境改善事業（天塩川）	国土交通省	50	25	北海道広域連携モデル事業で「健全な水環境の保全・復元に向けた流域からの取り組み」をテーマとする事業に位置づけられている天塩川において、放流施設の整備により河川環境の改善を図ります。
<b>日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策等の地震・津波対策の推進</b>			2,401	1,735	
	直轄海岸保全施設整備事業（胆振海岸）	国土交通省	250	250	「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に基づき対策推進地域に指定された本地域において、津波により倒壊の恐れのある老朽護岸を改善し、津波による周辺地域への被害の軽減を図ります。
	交通安全施設等整備事業（一般国道336号外情報ボックス整備）	国土交通省	1,560	1,040	「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に基づき対策推進地域に指定された本地域において、情報ボックス等を整備し、地震・津波発生時に、道路利用者や地域住民に対して瞬時に津波情報等の情報提供を行うとともに、日常からの防災体制の支援・強化を図ります。
	交通安全施設等整備事業（一般国道38号外道路情報表示板設置）	国土交通省	210	140	「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に基づき対策推進地域に指定された本地域において、道路情報表示板等を整備し、地震・津波発生時に、道路利用者や地域住民に対して瞬時に津波情報等の情報提供を行うとともに、日常からの防災体制の支援・強化を図ります。
	直轄河川改修事業（釧路川）	国土交通省	381	305	「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に基づき対策推進地域に指定された本地域において、情報提供装置等を整備し、河川利用者や地域住民に対して瞬時に津波情報等を提供することにより、津波の河川遡上による被害の軽減を図ります。
<b>知床周辺地域における観光振興と関連・連携する事業の推進</b>			150	120	
	地域連携推進事業（一般国道334号 峰浜道路）	国土交通省	150	120	世界自然遺産に登録され、観光客が大幅に増加している知床周辺地域へのアクセス道路の一部である本区間において、隘路解消ならびに冬期間の防雪対策を実施することで、知床への円滑な交通を確保するとともに観光振興を図ります。
合計			3,376	2,500	